

振り込め詐欺で警察が今春以降、ATM(現金自動預け払い機)での警戒を強め、金融機関も積極的に声をかけるようになったのに伴い、小包を悪用した新手の振り込め詐欺が急増しています。

郵便事業会

社の小型小包「エクスパック」を悪用する手口で、被害者は誰とも対面せずに、郵便ポストから私設私書箱あてに現金を郵送できるので、警察官や銀行員が振り込めを止め

小包悪用し振り込め

るチャンスが奪われます。今年1月～8月で1193件の被害が確認されており、昨年同期の1・6倍(警察庁調べ)に達します。

本来この小包で現金は送れませんが、詐欺犯人は品名欄に「書類」と書くことを指し示しています。私設私書箱も犯罪収益移転防止法で、本人確認が義務付けられてはいますが、徹底されず悪用されがちです。

防犯一口メモ